広報 Ibaraki Public Information
いばらき
2024年（令和６年）
９月１日　発行
9
No.1113
September 2024

◆編集・発行
茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029－292－1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口
住民基本台帳
令和６年７月末現在
男　15,453人
女　15,257人
総人口　30,710人
世帯数　13,662世帯

◆茨城町民憲章
1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
1 隣人や家庭の愛を大切にして、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
1 自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花　桜
◆町の木　梅
◆町の鳥　うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレフォンサービス
☎０８００－８００－８８４８
（通話料無料）
町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!
●町公式ホームページ
https://www.town.ibaraki.lg.jp/
●町公式Ｘ（旧ツイッター）
https://twitter.com/IbarakiTownMati/
●町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/
●町公式ライン
https://page.line.me/?accountId=ibarakitown

里山に育む生きものたち

№146　アジアイトトンボ（イトトンボ科）

学名　*Ischnura asiatica BRAUER*

写真・文　小菅　次男

▼**アジアイトトンボとは**

アジアイトトンボは、日本列島の中国地方以西の本州、四国、九州、南西諸島に分布する種類で、香港、台湾、朝鮮半島で見られる国外種です。

「イトトンボ」と呼ばれるグループの中には、体が細く、糸のようなトンボが多くいます。

成熟すると32㎜に成長します。

変わる体色は、赤いトンボの特徴です。

▼**幼虫の生活**

幼虫は水辺に生息します。

平地の湿地や、緩やかな流れの水草、水辺の草原に生息します。

▼**水辺を離れて成熟**

成虫の見られる期間は、3月下旬から10月下旬まで長く、春発生の個体は小型で、夏発生の個体は大きく成熟するまで水辺を離れません。

成熟した成虫は、水辺の草むらに生息します。

▼**ヒヌマイトトンボの天敵か？**

本種はアオモンイトトンボ属の一種で、同属のよく似ています。

アオモンイトトンボは、本種に比べ小型で、腹部に一回り大きな青い紋が見られます。

胸部が全体に緑色をしています。

末端の方が黒くなっています。

再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK 環境に優しい大豆油インキを使用しています

ちびっ子アート　さくらこども園

「そらまで
つづくよ
わたしのバス」

おぎや　ふうか
（５歳）

「のって
みたいな
こんなバス」

まつかい　あきと
（５歳）